

新体操・ダンスコーチ（マカロワ、アリーナ）による教育研究活動

ベラルーシ共和国から本学が招聘しているマリア・マカロワ氏（専門：新体操競技）とアリーナ・セベツ氏（専門：アクロバット体操）は、体育学部の授業科目「トレーニングの基礎」や「器械体操」のウォーミングアップ等を指導するとともに、本学新体操競技選手の技術指導や国内大会への帯同、近隣地域の年少者への新体操・ダンス競技の普及活動等を行っている。

また、2020 東京オリンピックにおけるベラルーシ新体操事前合宿ホストタウン親善大使として近隣市町村へのホストタウン活動に大きな役割を果たしている。

学内での教育研究活動や地域での交流活動を通して、異なる文化をもつ日本とベラルーシの架け橋となって貢献している。

「本学が招聘したマカロワ・マリアさんとセベツ・アリーナさんが白石市から東京オリンピックホストタウンの親善大使に委嘱されました」

<https://www.sendaidaigaku.jp/news.html?post=1177>

「本学が招聘したマカロワ・マリアさんとセベツ・アリーナさんが柴田町から東京オリンピックホストタウンの親善大使に委嘱されました」

<https://sendaidaigaku.jp/news.html?post=1159>

「マカロワ・マリアさんとセベツ・アリーナさんが知事を表敬訪問しました」

<https://www.sendaidaigaku.jp/news.html?post=1165>

「東京 2020 ホストタウン親善大使のマカロワ・マリアさんとセベツ・アリーナさんが高橋副市長（仙台市）を表敬訪問しました」

<https://www.sendaidaigaku.jp/news.html?post=1194>

「第 24 回仙台大学新体操演技発表会を開催しました」

<https://www.sendaidaigaku.jp/news.html?post=1338>

「地域交流：船岡保育所で日本の「節分」を体験」

<https://www.sendaidaigaku.jp/news.html?post=1374>

令和2年2月4日 地元船岡保育所で日本の「節分」を通じた交流活動



